参加クリエイタープロフィール



岡田拓郎 Takuro Okada

1991年生まれ。東京都福生市出身のマルチ楽器奏者/作曲家。2012年にバンド"森は生きている"を結成。『森は生きている』『グッド・ナイト』のアルバム2枚を放ち、2015年に解散。ソロとして、他アーティストのレコーディングやライヴに参加するほか、『ディアーディアー』『PARKS パークス』などの映画やコンピレーション盤への楽曲提供、雑誌等への執筆も精力的に行なう。2017年10月にOkada Takuro名義による『ノスタルジア』でソロ・アルバム・デビュー。



徳澤青弦 Seigen Tokuzawa

1976年生まれ、東京出身。チェリスト・作曲・編曲家。

東京芸大でクラシックを勉強した後、新しい発見を求めてポップス・ジャズ・ロックの分野で活動を始める。その後、学校で得た知識と演奏経験を下地に編曲の研鑽を積む。楽曲に対する忠実なアプローチ、柔軟な独創性を併せ持った作風・演奏スタイルで、多くのアーティストから信頼されている。小林賢太郎の舞台音楽制作に携わり、これまでに徳澤青弦名義で5枚のアルバムをリリース。anonymassや、Throwing a Spoonとしても何枚かリリース。映画『君の名は。』『この世界の片隅に』にレコーディング参加。NHK Eテレ「ムジカ・ピッコリーノ」にゴーシュ役で出演。



近藤一弥 Kazuya Kondo

東京生まれ。グラフィックデザイナー、アートディレクター。1992年株式会社カズヤコンドウを設立。1998年「安部公房全集」のブックデザインで東京ADC原弘賞、2000年ブルーノグラフィックビエンナーレ・プラハタイポデザインクラブ賞を受賞。現代美術、音楽、写真、コンテンポラリーダンスなどアートに関連するグラフィックや書籍などのデザインを中心に、幅広く活動する。特にコンセプチュアルな美術展カタログデザインでは「もうひとつの展覧会」とも評される領域を展開してきた。また、音楽の分野では、武満徹、池田亮司、高木正勝、やくしまるえつこなどのジャケットデザインを手がけている。2007年より東北芸術工科大学教授。



菱川勢一 Seiichi Hishikawa

(映像作家/写真家/演出家 武蔵野美術大学教授)

1969年東京生まれ。渡米を経て1997年DRAWING AND MANUALの設立に参加。短編および長編映画の監督・脚本、写真、TVCMのディレクション、TVドラマや番組のアートディレクションを手がけている。主な仕事にNHK大河ドラマ「功名が辻」、「八重の桜」、NHKドラマ「坂の上の雲」などのアートディレクション、MVでは dj honda、藤巻亮太、K、HYなど。企業広告・TVCMとしてソニー、ホンダ、Panasonic、NTTドコモ、P&G、ティファニー、POLAなど。監督をつとめたNTTドコモ TVCM「森の木琴」がカンヌライオンズをはじめとした20を超える国際的な賞を受賞した。http://seiichihishikawa.info/



澁谷征司 Seiji Shibuya

写真家

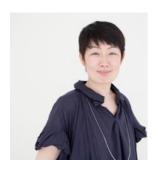
東京都出身

95年頃より独学で写真を始める。写真集に『BIRTH』『DANCE』『A CHILD』等がある。個展は2012年『LETTERS』(箱根彫刻の森美術館)、2018年『Do you know where you are?』(青山スパイラルガーデン)等多数。



スズキタカユキ Takayuki Suzuki

「アート作品としての衣服」の展示をきっかけに映画、ダンス、ミュージシャンなどの衣装を手掛けるようになり、2002年、自身のブランド「suzuki takayuki」を立ち上げる。近年では、様々な企業とのコラボレーションや、ウェディングドレスのオーダーメイド、アーティストへの衣装提供、演劇やダンス、映画などへの衣装製作も精力的に行ない、ブランド事業にとらわれない新たな活動も開始している。また、現代サーカスグループ「仕立て屋のサーカス」のメンバーとして、青山スパイラルホール、金沢 2 1 世紀美術館での公演や、ヨーロッパツアーなど、国内外に活動の幅を広げている。http://www.suzukitakayuki.com/



林口砂里 Sari Hayashiguchi

富山県高岡市出身。 大学時代、留学先のロンドンで現代美術に出会い、アート・プロジェクトに携わることを志す。 東京デザインセンター、P3 art and environment等での勤務を経て、2005年に(有)エピファニーワークスを立ち上げる。国立天文台とクリエイターのコラボレーション・プロジェクト『ALMA MUSIC BOX』や、僧侶、芸術家、科学者など多様な分野の講師を招く現代版寺子屋『ス クール・ナーランダ』など、現代美術、音楽、デザイン、仏教、科学と幅広い分野をつなげるプロジェクトの企画/プロデュースを手掛けている。また、2012年より拠点を富山県高岡市に移し、伝統工芸と先端技術が出合う『工芸ハッカソン』のプロデュースなど、地域のものづくり・まちづくり振興プロジェクトにも取り組んでいる。http://www.epiphanyworks.net/